

委員研修

『子どもの権利に関する条例と
子どもオンブズマン子ども相談室について』

令和6年9月28日

中野区役所から子ども・教育政策課子ども相談係長の寺島さんをお招きし、子ども権利条例、子どもオンブズマンについてのお話をいただきました。

中野区では子どもの権利を保障し、みなさんと協力しながら子どもにやさしいまちづくりを推進するために「中野区子どもの権利に関する条例」を制定しました。

5. 基本理念【第3条】

1. 子どもは、その命が守られ、心身や尊厳が傷つけられることなく、愛情と理解をもって育まれること。
2. 子どもは、その意見、考え、思いを表明することができ、自分に関係のあることについてその意見等が尊重されること。
3. 子どもに関係のあるあらゆることについて、子どもにとって最も善いことは何かを第一に考えること。
4. 子どもは、一人ひとりの個性が尊重され、だれ一人取り残されることなくその権利が保障されること。

※子どもの定義

この条例でいう「子ども」とは、区内に在住・在学・在勤する等区内において生活し、活動する18歳未満の人、およびこれらの人と等しく権利を認めることが適当と認める人をいいます。
「18歳未満の人と等しく権利を認めることが適当と認める人」とは、例えば18歳の誕生日を迎えた高校3年生などを指します。



6. 区や大人の役割【第4条～第7条】



条例では、子どもにとって大切で、あらゆる場面で
特に保障される10の権利を規定しています

- ① 身体的または精神的な暴力を受けないこと
- ② 健康的な生活をし、必要な医療、行政サービス等を受けられること
- ③ 家庭的な環境で育つこと
- ④ 自分の意見等を表明し、それが尊重されること
- ⑤ 学び、休みおよび遊ぶこと そのために必要な環境が整えられること
- ⑥ 権利を持つ個人として尊重され、自分についての情報を知ること
- ⑦ 失敗してもやり直せること そのために 必要な環境が整えられること
- ⑧ 子どもの発達に応じてそのプライバシーが尊重されること
- ⑨ 家庭の環境、経済的な状況、社会的身分、国籍、人種、民族、文化、障害の有無、性別、性自認、性的志向等により差別されないこと
- ⑩ 子どもであることを理由に不当なあつかいを受けないこと

中野区は、「中野区子どもの権利に関する条例」に基づき、子どもの権利を守るための機関として、子どもオンブズマンを設置し、子どもオンブズマンによる子ども相談室を開設して子どもに関するあらゆる相談を受け付けています。

中野区子ども
相談室
2023年度
News!

- 子ども相談室の愛称が「ボカコロ」に!
- マスコットキャラクターが「だんごず」に決まりました。
- 5月～6月にかけて、それぞれ募集し、選定の子どものワークショップを行って決定しました。11月11日の子どもの権利の日フォーラムなかで、選定に関わった子どもからお披露目、それぞれの作者には、区長から賞状が贈られました。



- 子どもオンブズマンお手紙相談、相談フォームを開始しました!



子ども達が気軽に相談できるように、お手紙相談などもやっています。
また、スマホなどからも相談できるように相談フォームができています。

以上、とても貴重なお話を聞くことができました。

中野区青少年育成

大和地区委員会

やま と

令和6年度第2号

発行

中野区青少年育成

大和地区委員会

広報部

中野区大和区民活動センター

TEL3339-6141

1月25日、全体会・新年懇親会は、青少年育成大和地区委員会50周年の記念として、来賓の方々と共に、会食とアトラクションを交えての楽しい時を過ごすことができました。50年前青年リーダーだった委員長のリードで、ビンゴやクイズに大人たちの笑顔があふれました。50年の歩みの中ではたくさんの方々にご支援とご協力を賜りましたことを感謝申し上げます。そして、今後とも地域の子どもの笑顔のために、ご理解とご協力の程よろしく申し上げます。

副委員長 林 朱実

全体会

9月28日(土)
10時～12時

全体会を実施し、前半の活動報告を行いました。その後、委員研修会を行いました。内容は6面を参照してください。



新年懇親会

1月25日(土)10時～



新年懇親会を開催し、ビンゴやダーツなどのゲームをしました。参加者のみなさんは、参加記念のカラフルな鉢花などのお土産にニコニコでした!

イベントカレンダー

5月
総会7月
アルバム製作7～8月
夏休み標語
(美鳩小)9月
全体会9月
委員研修1月
新年会11月
ウォークラリー12月
クッキング2月
委員研修3月
バスハイク
～次号をお楽しみに!～

秋のウォークラリー2024
～我ら、街の探検隊～ 北をめざしてゴー! ゴー!

今年のコースは、野方・沼袋から練馬区にある徳殿公園を歩く約 6.5km。晴天とまではいきませんでしたが青空も覗く少し涼しい天気で、たくさん歩く参加者にはちょうどいい気候でした。



- ・私は何度もウォークラリーに参加していますが、前回までは普通に歩くだけだったのが今年は年下が多くてリーダーとしてまとめることもしなければなりません。しかしそのお陰でやりがいを得られました。
- ・めちゃうちゃきつかった、足が痛くなった
- ・知らない場所を知れてよかった
- ・電話を初めてかけて楽しかった
- ・井戸水を出したことは初めてで、たくさんお水が出るんだと思ってびっくりした
- ・初対面だけで仲良くなれてよかった

- ・学年が違う子同士でも団結できた
- ・別々の学校の子同士でも力をあわせてゴールができてすばらしかった
- ・コマ図を見ながら進むのが大人でも難しかったです
- ・電話ボックスの使い方を勉強できるのはとてもよかったです
- ・子供時代に参加して以来のウォークラリーでしたが、相変わらず楽しかったです

順位



クリスマス

クッキング

和菓子を作ろう

12/21(土)13:00美鳩小学校 調理室

練り切りとは、白餡に砂糖やつなぎを加えてよく練った生地から作られる和菓子的一种で、クリスマスにちなんだ可愛い練り切りを作りました。作り方は講師の先生が丁寧に教えてくれましたよ。



みんなの作品



★【保護者からの感想】

『お菓子を作る説明もとてもわかりやすく、楽しかったです。また、こういう機会があったらやりたいです』と、子供が言っていました。今回、子供のお友達と声を掛け合って初めて参加したのですが、みんなとても楽しかったようです。また、作った作品も、同じテーマなのに、それぞれの個性がみれて可愛らしく、素敵でした。実際に食べることもできたのが嬉しかったです。親の私も作ってみたいと思いました。もともと私自身は和菓子も大好きですが、これを期に、家族でももっと和菓子を楽しんでいきたいと思いました。



青少年育成大和地区委員会は50年を迎えました

昭和50年に青少年対策大和地区委員会から、自主的団体として青少年育成大和地区委員会として生まれ変わりました。それから50年、地域のこどもたちを笑顔にする活動をつづけてまいりました。

ここでは、地区委員会の50年を振り返ってみたいと思います。そこで登場するのが、現委員長の佐久間さんです。佐久間さんは発足当時から活動をしていましたので、彼の足跡をおいながら地区委員会の歴史を見ていきます。

歴代委員長

昭和50
伊藤 徳治

昭和56
荏澤 濱子

昭和58
田中 四郎

昭和60
小野寺 武



平成7
横森 温子



平成21
佐久間 利彦



佐久間委員長の足跡

昭和50
青年リーダーとして
お手伝い

昭和54
ちょっとお休み

就職・結婚

子ども誕生等

平成5
地区委員となる
(育成部)

平成7
育成部長

平成11
(副委員長兼務)

平成17
副委員長

平成21
委員長

現在に至る



青年リーダーとして、当時のミニリーダー講習会で活躍していました。
当時の育成者の方々も懐かしい顔も見られますね。



育成部長になって、ミニリーダー講習会を10月開講
翌年9月閉講の「めざせ! キャンプ名人」としました。
10年続きましたが、その後、みんなが都合の良い時に参加できるように今の形になりました。



ジュニアリーダー、青年リーダー時代を知っている横森さんから委員長職をバトンタッチされ、地区委員会活動をもっともっと発展させなければと思いました。
これからも応援よろしくお願いいたします



那須甲子
キャンプ場



平成16年度
総会

全体事業

◆妙正寺川マラソン大会

昭和59年に野方地区委員会が始め、平成2年から大和地区委員会も共催となり、平成20年から大和の単独開催となりました。その後コロナ等の関係もあり事業廃止となりました。



四中の校庭から道路へ



妙正寺川沿いを走る



中学生ボランティアとランニングポリス



四中吹奏楽部の演奏

◆ウォークラリー

平成10年から実施。第1回は妙正寺川沿いを妙正寺公園まで歩き、帰りはコマ図を使って帰ってきました。夕方からスタートするサンセットウォークラリーなども行っていました。



コマ図を見ながら歩く



チェックポイントで問題に挑戦



宇宙文字を見つけました



サンセットウォークラリー

育成部

育成部の活動は、ミニリーダー講習会。発足当時から開催されてきました。常に子どもたちにいろいろな体験をしてもらうことを考えてプログラムを組んでいます。以前は1年間を通しての講習で夏の宿泊キャンプを行っていました。その後は、デイキャンプやバスハイク、他の地区との合同ゲーム大会に参加と、みんなが楽しくなるようなことを実施しています。



キャンプファイヤー



デイキャンプ



乳しぼり体験



合同ミニリーダー講習会

研修環境部

以前は研修部と環境部にわかれていました。研修部では、救命救急講習や施設見学などさまざまな研修を実施してきました。環境部では、地域の環境をよくする取り組みを行ってきました。以前は町の中にあった不健全図書の自動販売機やレンタルビデオ店などの確認なども行いました。



旧東京中央郵便局長室



不健全図書の自動販売機

広報部

発足当時から、地区委員会の活動を地域の方々にお伝えするために、広報「やまと」をB4判裏表1色刷りで発行してきました。令和2年度にカラー刷りとしましたが、令和3年度からはA3判二つ折りのカラー刷りに変更しています。

